



ベルクレター

2020
春号

株式会社ベルク 第61期報告書

2019年3月1日～2020年2月29日



フォルテ白井店 (2020年2月19日開店)



Instagram公式



株式会社ベルク
@belc.jp



ベルクお弁当部
@obento_belc



ベルク採用
@belc_saiyo



代表取締役社長 原島 一誠

Better Life with Community

地域社会の人々に
より充実した生活を

ベルクは「Better Life with Community」を
CI コンセプトに、生鮮食品を中心に
地域密着型のストアづくりに
取り組んでまいります。



平素は格別のご高配を賜り、誠に有難うございます。

ここに当社第61期（2020年2月期）の決算報告をお届けし、
事業成長を目指す取り組みの状況とその成果についてご説明させて
いただきます。

■ 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、弱さが残るものの、雇用・所得環境
の改善が続く中で、緩やかな回復基調が続くことが期待されます。しかしなが
ら、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動影響等、先行き不透明な状況が
続いております。

小売業界におきましては、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向、業種・
業態を越えた競争の激化及び困難な状況が続く人材確保等、厳しい状況が続い
ております。

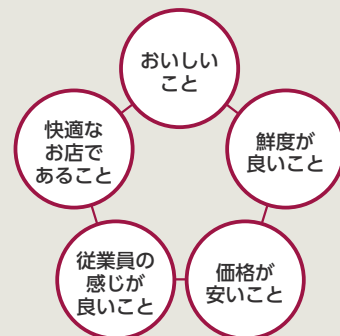
このような状況の中で当社グループは、スーパーマーケットとして地域社会
の人々により充実した生活を提供すべく、「Better Quality & Lower Price」
を掲げ、おいしく鮮度の良い商品の販売、価格訴求及びお客さまに支持され信
頼される店舗づくりを推進いたしました。

その結果、お客さま皆様のおかげで、当連結会計年度の経営成績は、増収・
増益を達成することができました。

お客さまに支持されるお店の5つの条件

～Better Quality & Lower Price～

お客さまのライフスタイルや時代のニーズが大きく
変化していますが、スーパー
マーケットに求められる5つ
の価値は変わりません。
この5つの条件を満たしたお
店づくりをベルクは実現い
たします。



■ 販売政策について

販売政策におきましては、ポイントカード販促、キャッシュレス割引販促、及びチラシ価格の強化を行い、スマートフォンアプリ「ベルクアプリ」の機能拡充により、お客さまの来店動機を高め、生活催事に合わせた売場づくり、品切れの削減及び接客レベルの向上を引き続き行うことにより、固定客化を図る取り組みを実施いたしました。また、移動スーパーの展開により、高齢者等に対する買物支援の取り組みを行いました。

2019年4月には、お客さまからの永年のご愛顧に感謝し、「創業60周年記念セール」を実施いたしました。

■ 商品政策について

商品政策におきましては、より良い産地からの商品調達、直輸入商品の開発を行うことにより、品質の良い商品をお求めやすい価格にてご提供いたしました。また、自社ブランド「くらしにベルク kurabelc（クラベルク）」の取り扱いを拡大し、毎日の暮らしにうれしい商品をお求めやすい価格にて順次発売いたしました。



移動スーパーは、現在9台が稼働しており、順次販売エリアを拡大中

■ 当社最大の特長

店舗運営におきましては、当社最大の特長である標準化された企業体制を基盤にLSP（作業割当システム）の定着化、適正な人員配置、省力器具の活用による効率的なチェーンオペレーションを推進いたしました。また、さらなる商品力強化、サービスレベル向上を図るため、各種研修プログラムの充実を行い、従業員教育の強化に取り組みました。

■ 店舗投資について

店舗投資におきましては、神奈川県伊勢原市に「伊勢原白根店」、群馬県前橋市に「前橋北代田店」、埼玉県東松山市に「東松山東平店」、千葉県野田市に「野田尾崎店」、埼玉県和光市に「和光白子店」、千葉県白井市に「フォルテ白井店」の6店舗を新規出店し、2020年2月末現在の店舗数は116店舗となりました。また、競争力の強化及び標準化の推進のため、既存店6店舗の改装及び1店舗の建て替えを実施し、惣菜及び簡便商品の拡充、快適なお買物空間を提供するための設備の更新、生産性向上を目的にセミセルフレジ導入等を推進いたしました。



最新の設備を備えた「トレーニングセンター」にて、教育の充実を図る

■ 自社物流センターについて

物流体制におきましては、自社物流の強みを活かし、商品を産地やメーカーから大量一括調達することにより配送効率を高め、商品の価格強化、品質の安定化を目指しました。また、店舗作業に合わせた配送体制の見直しを引き続き行い、店舗運営の効率化に取り組みました。

■ 連結子会社について

連結子会社である「株式会社ホームデリカ」は、自社開発商品の製造を充実させ、店舗作業の軽減等を図りました。また、「株式会社ジョイテック」は、備品、消耗品及び販売用資材等の供給や清掃業務等、当社グループのサービス業務の強化に取り組みました。



「ホームデリカ」の商品開発力強化が、魅力ある売場へつながる

■ お客さまにやさしいお店づくり

ベルクの各店舗では、お客さまの健康な食生活をサポートする安全で身体にやさしい良水オアシスというお水の無料サービスをしています。

また、お買い上げいただいた商品をご自宅まで配送する、お買物宅配サービス「ベルクイック」を全店で展開しております。

一部店舗においては、店頭に「宅配ロッカー」を設置し、便利で快適なお店づくりを行っています。

■ 社会貢献活動

普段のお買物に不自由されているお客さまの課題を解決することも、私たちの社会的責任のひとつ。ベルクでは、高齢者等に対する買物支援、見守り支援を行うことを目的とした移動スーパーが毎週2回、お客さまのご自宅一軒一軒を回り、ベルクの安心・安全な商品をお届けしております。

また、生産地での農作業の体験や、生産工場にて商品がどのように作られているかの見学を行う食育イベントや、食品メーカー様との共同企画のイベント（スポーツ教室等）を開催しております。



より便利に、より快適なサービスを

■ 増収・経常利益段階での増益を達成

これらの結果、当連結会計年度における経営成績は、営業収益（売上高及び営業収入）が239,497百万円（前年比106.2%）、営業利益が10,463百万円（前年比106.6%）、経常利益が11,077百万円（前年比106.8%）、親会社株主に帰属する当期純利益が7,296百万円（前年比111.0%）となりました。

■ 次期の見通し

第62期（2021年2月期）通期における当社グループの業績見通しは、営業収益（売上高及び営業収入）252,563百万円（前年比105.5%）、営業利益11,266百万円（前年比107.7%）、経常利益11,832百万円（前年比106.8%）、親会社株主に帰属する当期純利益7,894百万円（前年比108.2%）と想定しております。

なお、通期における業績見通しは、新型コロナウイルス感染症の影響を想定していない数値をベースに、2020年3月の状況を加味し算定したものであります。



商品の品質の良さと価格の安さがベルクの強み

■ 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは中長期の経営戦略として、標準化した店舗フォーマットでの計画的出店を行い、新たな商圈開発に取り組むとともに、あわせて、既存店の改装等による店舗活性化や店舗状況に合わせた諸施策を実施し、一層のドミナント化とお客さまに支持される店舗展開を行います。

また、高収益の企業体質を維持、継続していくために、効率経営によりさらなるローコストオペレーションに取り組んでまいります。

中期経営計画の目標値

	第65期 (2024年2月期)
売上高	2,824億円
店舗数	144店舗
経常利益高	126億円
連結経常利益率	4.5%
R O A	8.3%



お客さまに支持され信頼されるお店づくりを進めてまいります

業績ハイライト



▶ 営業収益

2,394 億円

前年比

6.2%増



▶ 経常利益

110 億円

前年比

6.8%増



▶ 総資産

1,262 億円

前年比

8.9%増



▶ 純資産

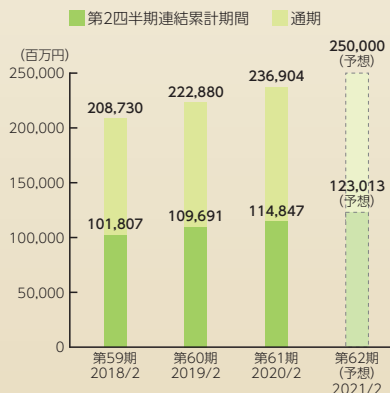
690 億円

前年比

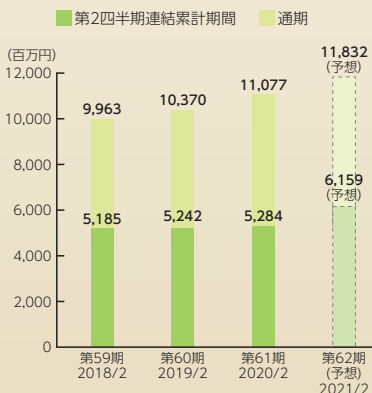
8.8%増



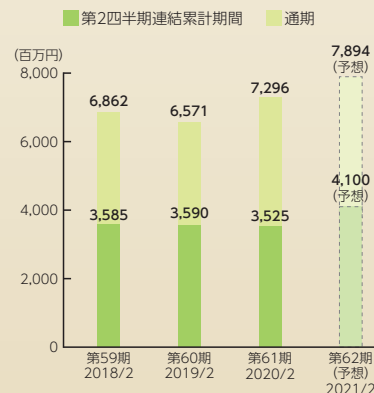
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



創業以来のベルク売上高・店舗数の推移

■ 売上高
● 店舗数

2009年2月

東京証券取引所
市場第一部銘柄に指定



1959年5月

埼玉県秩父市に
株式会社主婦の店秩父店を設立



2015年2月

埼玉県鶴ヶ島市に
本社を新設・移転



2017年4月

千葉県千葉市に100店舗目である
フォルテ蘇我店を出店

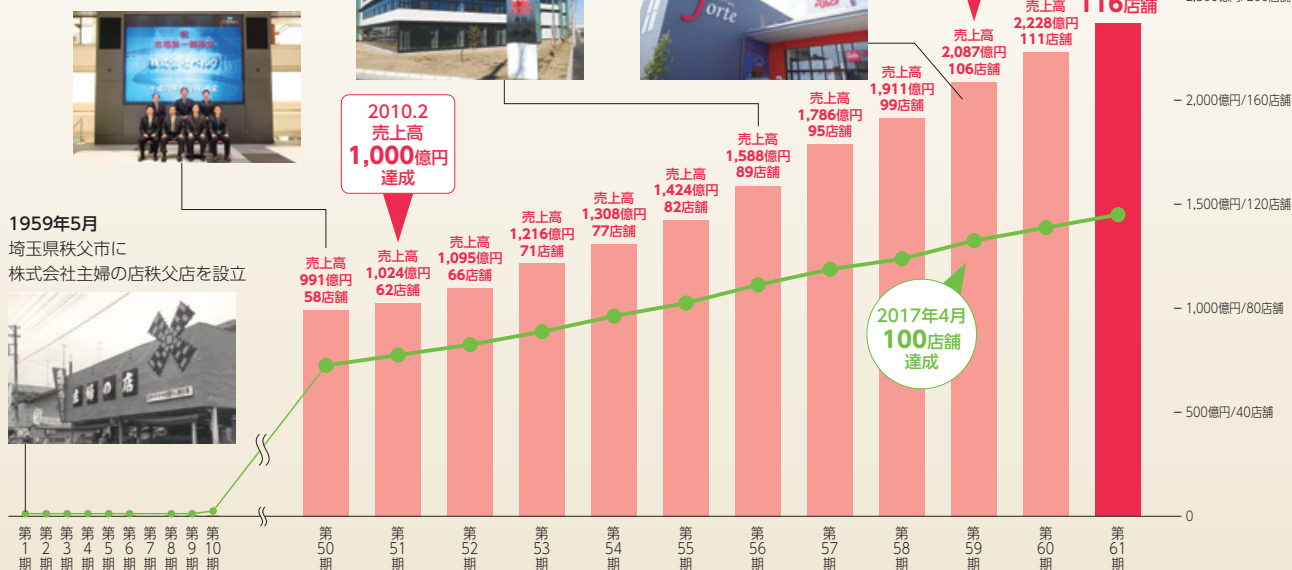


2010.2
売上高
1,000億円
達成

2018.2
売上高
2,000億円
達成

2020.2
売上高
2,369億円
116店舗

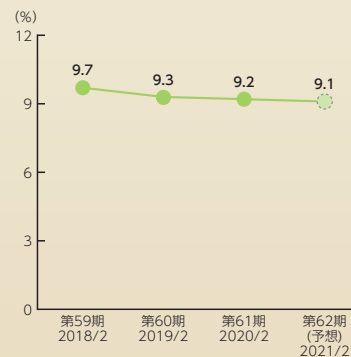
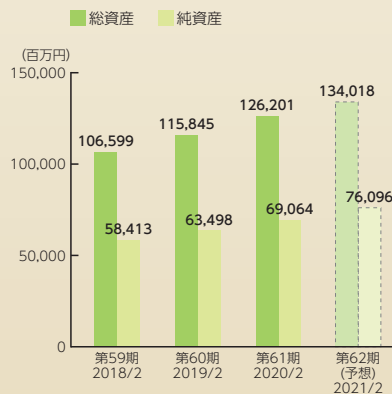
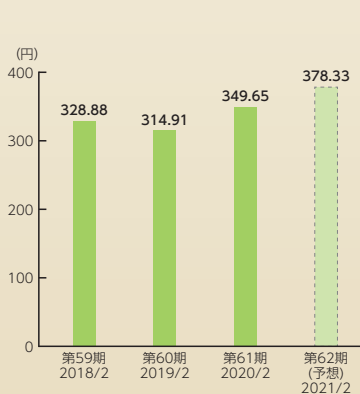
2017年4月
100店舗
達成



1株当たり当期純利益

総資産／純資産

ROA (総資産経常利益率)



環境・リサイクル

リサイクル活動

環境活動に対する考え方

ベルクは「Better Life with Community（地域社会の人々に、より充実した生活を）」を経営理念に、様々な環境問題にも積極的に取り組み、お客さまにまた地球環境にとっても、快適で便利なやさしい店舗づくりに努めてまいります。

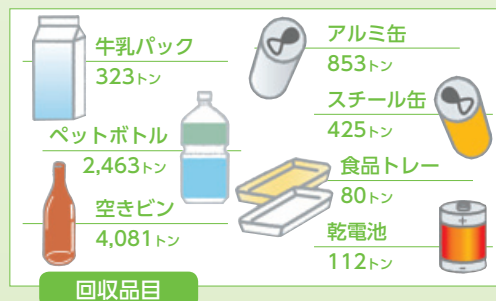
ベルクは全従業員が、身近なことから着実に、そして確実に実践することにより、私たちの活動が地域のお客さま一人ひとりのご理解・ご支援を賜ることで、より大きなやさしい環境づくりに役立ちたいと願っています。



リサイクル活動(店頭回収)

「ご家庭から出される資源を再利用することで、新しい資源とする。」ベルクでは資源の有効活用を通じ、環境保全を推進します。各店舗にリサイクルステーションを設置し、資源の店頭回収を実施し、地域のお客さまにご協力をお願いしています。

回収した各品目はベルクリサイクルセンターを活用したり、食品トレーの一部はトレーメーカーにて原料として再利用する「循環型リサイクル」を行っています。



省エネ活動

ベルクでは、再生可能エネルギーとして有効な太陽光発電パネルの設置を一部店舗屋上にて進め、太陽光発電パネルによって発電された電力を店内で使用しています。

また、引き続き、照明のLED化を推進する等、総エネルギーの削減活動を通じて、環境にやさしい店舗づくりに取り組んでまいります。



リサイクル活動(店舗での回収)

ベルクでは、店舗の営業の中で発生するゴミの分別・リサイクルに取り組んでいます。

店舗にて発生する様々なゴミは、細かく分別することによって、新しい資源として再活用できます。ダンボールは新しいダンボールへ、紙ゴミは再生紙などへリサイクルしています。

また、貴重な食料資源を有効に活用するために、「食料資源のリサイクル」にも取り組んでいます。分別した野菜くずや魚腸骨、食用廃油なども、専門業者にて肥料化や飼料化などを行っています。この肥料や飼料が新たな食料資源を生み出しています。また、一部店舗では、専門業者にて生ゴミからバイオガスを生み出す取り組みを行っています。このガスは製鉄所に燃料ガスとして供給され、化石燃料の使用削減に貢献しています。

ベルクは食品を扱う企業として、販売から廃棄にいたるまで、責任を持って取り組んでまいります。

回収品目



ダンボール

19,507トン



発泡
スチロール

375トン



魚腸骨

590トン



食用廃油

223トン



野菜くず

313トン

専門業者にリサイクルを依頼

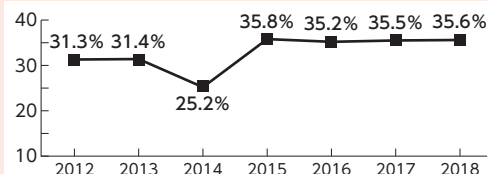


回収した食品廃棄物を発酵・分解



肥料や飼料へと生まれ変わります

食品リサイクル率の推移



食育活動

食育活動に対する考え方

ベルクは「食」を通じて、これからの日本を担う子どもたちに、バランスの良い食事の大切さ、特に野菜や果物を食べる楽しさを理解してもらい、正しい食生活を形成し、「身体」だけでなく「心」の健康づくりを行ってほしいという想いから、食育活動を推進しています。

地域社会の人々に、より充実した生活を提供する手助けとなれるようこれからも取り組んでまいります。



食育授業

ベルクの店舗にて、野菜や果物についての知識や理解を深めてもらうために、食事バランスガイドを使った説明や、売場で実際に買物疑似体験を行ってもらう買物ゲームや調理実習、バックヤードの見学などを行っています。



40クラス・1,021名の参加

食育イベント

生産地に行き、農作業を体験したり、生産工場へ行き商品がどのように作られているかを見学したり、実際に自分で作ってみたりといった体験を通して、「食」に関する理解や好奇心を育てています。

30企画・911名の参加



女子栄養大学との「産学連携」

ベルクは2007年7月に食品スーパーマーケットとしては初めて、女子栄養大学と「産学連携」し、食育活動を推進していくことで合意し、覚書の調印を行いました。様々なアドバイスや情報をいただき、お客さまの健全な食生活の一助となる情報の発信、商品の提供を行っています。



自社オリジナルブランド商品



くらしにベルク kurabelc



クラベルク

kurabelc 3つの「いいかも宣言」

この価格いいかも！

良く使うものだから、
お手頃価格にこだわりました！

この味いいかも！

お手頃価格でも
おいしさにこだわりました。

これがいいかも！

「次もこれにしよう！」と
思っていた商品を目指しました。



※写真は一例です。

おすすめ新商品紹介



味のからずのり



宇治抹茶入りにごり茶



インスタントコーヒー



おでん



クラベルク

グランデ

kurabelc GRANDE

ハイクオリティ

産地や製法、味にこだわった
ハイクオリティラインです。

ハイセンス

食卓にあるだけで
ちょっと上質なライフスタイルに！

ハイ！グランデ！

普段の生活を、より華やかに
「やるかも グランデ」と思って
いただける商品を目指しました。

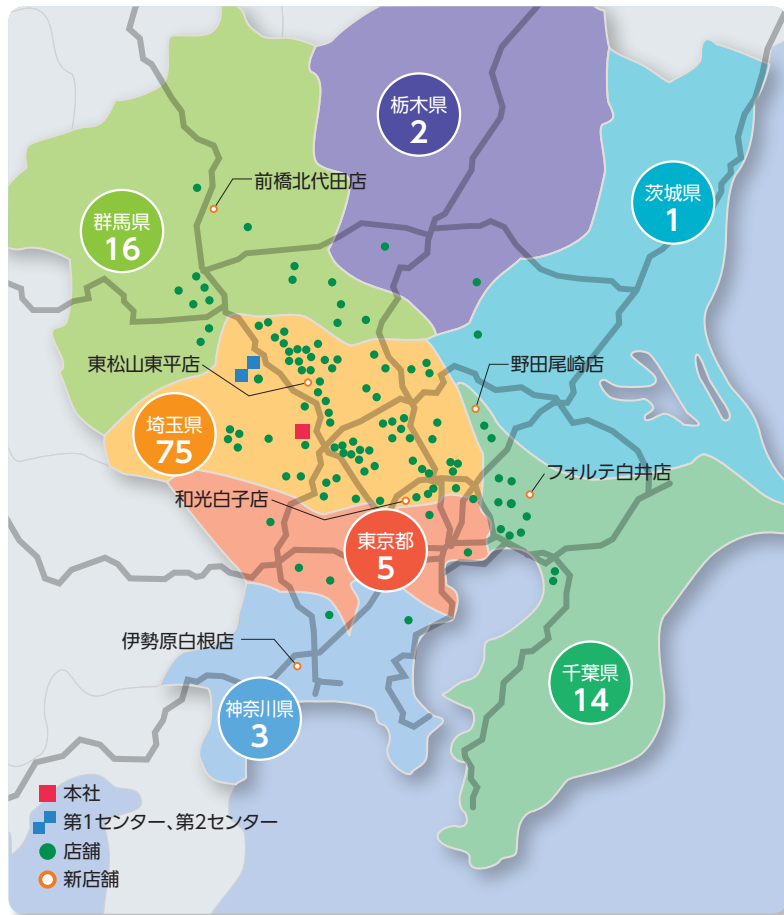


2020年3月に「くらしにベルク誕生2周年記念キャンペーン」を実施

店舗案内



2020年2月29日現在



県別店舗数

2020年2月29日現在

埼玉県	75 店舗
群馬県	16 店舗
千葉県	14 店舗
東京都	5 店舗

神奈川県	3 店舗
栃木県	2 店舗
茨城県	1 店舗
合計	116 店舗

新店舗



伊勢原白根店



前橋北代田店



東松山東平店



野田尾崎店



和光白子店



フォルテ白井店



沿革

1959年 5 月	埼玉県秩父市に株式会社主婦の店秩父店を設立
1959年 6 月	埼玉県秩父市に宮側店出店（第1号店）
1983年 3 月	営業地域の拡大等に対応し、商号を株式会社主婦の店ベルクに変更
1990年11月	埼玉県熊谷市に日配センター開設
1991年11月	埼玉県熊谷市に生鮮センター開設
1992年 3 月	企業イメージの向上のため商号を株式会社ベルクに変更
1992年 6 月	埼玉県熊谷市にグロサリーセンター開設
1994年 6 月	日本証券業協会に株式を店頭登録
1994年 7 月	埼玉県寄居町に惣菜センター開設
1996年 2 月	埼玉県寄居町に本部事務所新設、移転
1998年 3 月	株式会社ホームデリカ（100%出資、現・連結子会社）を設立
1999年 1 月	埼玉県熊谷市の日配センター、生鮮センター、グロサリーセンターを統合して、埼玉県寄居町に物流センター開設
2003年 6 月	株式会社ジョイテック（100%出資、現・連結子会社）を設立
2004年 2 月	埼玉県寄居町にリサイクルセンターを開設
2004年12月	株式会社ジャスダック証券取引所に株式を上場
2006年 7 月	イオン株式会社と業務・資本提携
2007年 4 月	50店舗達成
2008年 2 月	東京証券取引所市場第二部に株式を上場
2009年 2 月	東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
2014年 5 月	埼玉県美里町にチルドセンターを開設
2015年 2 月	埼玉県鶴ヶ島市に本社を新設・移転
2016年 1 月	埼玉県寄居町にトレーニングセンターを開設
2017年 4 月	千葉県千葉市にフォルテ蘇我店出店（100店舗目）
2018年 2 月	年間売上高2,000億円達成
2019年 5 月	創業60周年を迎える

会社概要／株式データ



2020年5月28日現在

2020年2月29日現在

▶ 会社概要

社 名	株式会社ベルク
代 表 者	代表取締役社長 原島 一誠
本社所在地	埼玉県鶴ヶ島市脚折1646番
資 本 金	3,912,657千円
従 業 員 数	連結／6,872名(正社員2,038名 パートタイマー(8h換算)4,834名) 単体／6,530名(正社員1,997名 パートタイマー(8h換算)4,533名) 2020年2月29日現在
事 業 内 容	食品スーパーマーケット・チェーン経営
連結子会社	●株式会社ホームデリカ 本社・第一工場 埼玉県大里郡寄居町大字用土5449番地1 第二工場 埼玉県児玉郡美里町大字猪俣1026番地 ●株式会社ジョイテック 本社 埼玉県鶴ヶ島市脚折1646番

2020年5月28日現在

▶ 役員

取締役会長 原島 保	取 締 役 上田 寛治
代表取締役社長 原島 一誠	取 締 役 原田 裕幸
専務取締役 上田 英雄	取 締 役 古川 知子
専務取締役 原島 陽一郎	取 締 役 久木 邦彦
常務取締役 中村 光宏	常勤監査役 杉村 茂
常務取締役 大杉 佳弘	監 査 役 徳永 眞澄
取 締 役 渡辺 修司	監 査 役 野村 文雄

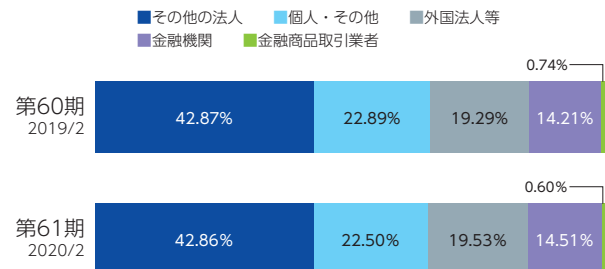
▶ 株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式の総数	20,867,800株
株 主 数	5,495名

▶ 大株主

株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
イオン株式会社	3,131,000	15.00
株式会社IH	1,864,400	8.93
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND(PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO) (常任代理人株式会社三菱UFJ銀行)	1,623,600	7.78
株式会社TH	1,401,400	6.72
有限会社ヘイセイカンパニー	1,083,000	5.19
株式会社しまむら	877,900	4.21
株式会社武蔵野銀行	677,200	3.25
ベルク社員持株会	650,407	3.12
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	555,300	2.66
原島保	499,020	2.39

▶ 所有者別株式数比率



株主還元方針



株主還元方針

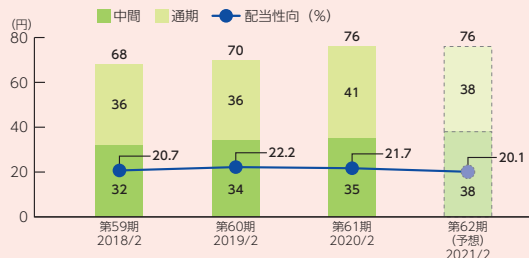
当社は、株主に対する利益還元につきましては、経営の最重要課題のひとつとして位置付けており、安定配当の継続を基本方針としております。あわせて、財務体質の強化と業容の拡大に備え、また店舗の新設及び改装等の設備投資や有利子負債の圧縮等に活用するための内部留保の充実等も勘案して決定する方針であります。

これにより、企業競争力の強化に取り組み、企業価値の増大を通じ、株主の皆様への利益還元の充実を図ってまいります。

当連結会計年度におきましては、中間配当として普通配当1株当たり35円、期末配当として普通配当41円の配当を実施いたしました。これにより、年間配当金は1株当たり76円となり、配当性向は21.7%になります。

また、次期の配当金は、1株当たり中間配当38円、期末配当38円の年間76円を予定しております。

▶ 配当金実施推移



株主優待制度

株主の皆様への日頃のご支援、ご協力への感謝のしるしとして、毎年2月末日現在の株主名簿に記載された株主様に対し、株主優待制度を実施しております。

1. 対象者及び対象基準

株主優待のご案内 (贈呈基準及び内容)				
所有株式数	水溫熟成 魚沼産コシヒカリ	当社商品券	JCB ギフトカード	
100株以上の株主様	2kg	または 1千円 (千円券×1枚)	または 1千円 (千円券×1枚)	
500株以上の株主様	3kg	または 2千円 (千円券×2枚)	または 2千円 (千円券×2枚)	
1,000株以上の株主様	5kg	または 3千円 (千円券×3枚)	または 3千円 (千円券×3枚)	
3,000株以上の株主様	8kg	または 4千円 (千円券×4枚)	または 4千円 (千円券×4枚)	
5,000株以上の株主様	10kg	または 5千円 (千円券×5枚)	または 5千円 (千円券×5枚)	

2. 贈呈の時期及び方法

5月に郵送される株主優待のご案内の中から、左記3品のいずれかをご選択いただき、ご希望のものを年1回6月下旬頃、お送りいたします。

(「株主様ご優待申込書」のご返送がない場合は、「JCBギフトカード」をお送りいたします。)

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月中
基準日	
期末配当金	2月末日
中間配当金	8月31日
株主名簿管理人	
特別口座の	三菱UFJ信託銀行株式会社
口座管理機関	

【ご注意】

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日綱町1-1 電話お問合せ (0120) 232-711 (フリーダイヤル) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
1単元の株式数	100株
証券コード番号	9974
公告方法	電子公告 https://www.belc.jp/company/stock/notice

ホームページのご案内

店舗・チラシ情報やIR情報など、当社最新の情報をご確認いただけます。ぜひご覧ください。

ベルク 検索

最新の決算情報は
こちらから



企業・IR情報ページ
QRコード



<https://www.belc.jp/>

ベルクアプリのご案内

いつものお買い物も、もっと楽しく便利に♪
ポイントがたまる、チラシもみられる♪

- ①お手元のスマートフォンでアプリを検索
- ②QRコードを読み込む、もしくは、ベルクHPよりアプリのご案内ページへ
- ③アプリをダウンロード



アプリダウンロード
QRコード



株式会社 ベルク

〒350-2282 埼玉県鶴ヶ島市脚折1646番
TEL. 049-287-0111
お問合せ先：業務サポート部



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。